

# 磐城時報

石城郡石城町平野野崎  
印刷所 石城町平野野崎  
電話 二二二  
代金 一ヶ月 三拾五圓  
半年 一拾八拾圓  
一年 三拾五圓  
廣告料 一行 一拾圓  
印刷 一拾圓  
電話 二二二

## 四倉漁港起工式 来る二十日頃舉行

### 四ヶ年に短縮されて 大喜びの四倉町

四倉漁港修築問題は五ヶ年を四ヶ年に短縮し完成する事に決定し工費四十四萬圓は半額二十二萬圓は國庫補助、残り二十二萬圓は縣と地元で支出する筈で先に縣水産大會で縣七分地元三分の割當を縣に陳情したが到底容れられぬので既報の如く四倉町では町會を開き協議の結果地元で十一萬圓を支出する事とし五萬圓は漁業組合、六萬圓は町で負擔寄附する事を可決した。尙ほ起工式は二十日前後に舉行する由で準備中である。

## 蠶業取締所 けふ上棟式

平野蠶業取締所は去月來平野橋小路湯殿山下に聽合建築工事中の處六日午後四時重田蠶業課長外關係者來賓臨席の上上棟式を舉行した。完成は本月二十日の豫定である。

## 平管内戸籍會

平野管内石城、双葉、相馬三平安會では十二日午前十時から恒例により同町良善寺に於て成郡の戸籍會は六日午前十時から辰殉難者の追悼會を執行する。

## 俱樂部燒失を機に 野崎萩原氏握手か

### 機運愈々熟す

石城民政俱樂部は去る一日の火柄一般黨員より寄附をつくる事災で類焼し、これが復舊工事費は見込薄であるところから幹部は約千圓と見積られて居り、部割當と本部の後援を仰の外ない會幹部連は復舊費捻出についてとされてゐる。しかし石城部會協議を進めてゐるが、不況の折は同俱樂部建設當時と政狀を異

## 共済病院院長 片野博士來任

### 石山博士退職

平野共済病院院長醫學博士石山謙郎氏は來任以來鋭意診療に從事し一般から喜ばれてゐたが、今回都合により同院を退く事になつた。後任として前東北帝國大學醫學部講師で目白病院院長を勤めてゐた醫學博士片野俊輝氏に就任する事に決定した。

## 沼で溺死

石城郡赤井村大字赤井字畑子澤惣次郎五男根本武治(十四)は五日前九時頃好間村大字北好間字大谷作沼で附近の子供數名と水泳中深瀬はまり溺死した。

## 本年も八月二十一日に 夏井川で流燈會

平野年中行事の一つである流燈醮に早くも水不足を訴へ立枯れの兆見を、數日炎天が續けば地割する状態にあるのでまた悲鳴をあげられてゐる。

## 泥棒つかみの名人 四度び窃盜犯を捕ふ

去る三日夜石城郡内郷村小島川あり、今度も表彰される事になつた。崎木實宿上州屋方へ投宿した伊達郡伏黒村大字上大河原窃盜前科八犯鳴原留太郎(五一)が同室に宿つた鮮人李伊全(三〇)の變態を待つて同人の現金五圓を同宿の主人戸澤爲三郎(五一)が發見追跡し平野長橋町地内で大格闘の末捕へ平署に突出した戸澤は警察に助手をして時の知事から表彰されたことか二回も來譯では既報の如く記念スタンプ

## 乗合自動車運轉手 乗客を殴り倒す

石城郡小名濱町上明神町三五野ア及びパンフレットを作り鐵道口自動車部運轉手大塚松男(二局)とも協力して大々的宣傳を開始した。同地は關址は勿論海水浴場、松川磯等の名勝を有するばかりでなく必要條件である飲

## 四倉海岸から

第四信、八月四日) 今日四日、そろそろ疲が出て来た。二時頃起きて海邊を歩いた。今日も今日も六時に目を覚ました。先生におはれる様に素裸の赤の通り水竹先生の號令で連續二回、今朝は散歩中止で浴にしようといひ遊びました。九時お辨當いいつもお母様やお姉様につめていただいたので今日は歩いて行きます。皆で元氣五つ波にはたはれてゐます。南の方はかに燈臺がくつきり見え、潮を皆で元氣で歩いて行きます。皆で元氣に井田浦に着くとすぐに川に飛び込みました。今日は舟には乗れない豫定でしたが特別舟をよつて六十四人程をこいで川を上り、水竹先生は舟を進ませましたが少しも舟が進みません。古川先生は舟べりから川の中にいびこみます。大きな魚の様に、先生は會津生れなうです。松本先生はよく小さい人、弱そうの人を見つけて親切にしてくれました。舟から降りるとすぐ自慢の辨當運動はげしいので一粒も残さず頂きました。もつと

## 米穀検査

平野物産検査管内における最近の移出米検査は一日平均二、三俵に止まり中には川前方面まで出張して二、三俵の検査に一日を暮し、僅か一俵十錢位の検査料に對し一圓以上の費用がかかるので同所では全く引合はぬと悲鳴をあげてゐる。

## 勿來海岸

縣境勿來海岸附近は最近關址の宣傳と相俟つてキャンピングの好適地とされ縣下の中等學校は勿論遠く東京方面からも往々キャンパーが入り込み特に今年などは既に十幾組があつた有様で勿來譯では既報の如く記念スタンプ

## 幼児火傷

石城郡飯野村大字中山字諏訪下春吉五男鈴木一五(三)は去る七月二十四日自宅爐の中に轉換爐に落ちて

### 家賃を佛はぬ

平署に説諭願  
石城郡内郷村宮二瓶五郎(五三)は去月十五日迄白河町横町に居申してゐたが八ヶ月の家賃四十三圓を支拂はず轉住したので六日家主嶋原銀二から平署に説諭方を願ひ出でた。

▲旅費支給願 本籍新潟縣北蒲原郡松浦村字小坂土工、相川友治(五七)は昨五日午後五時頃四倉人事相談所を訪れ歸國旅費支給方を願ひ出でた。



ニリツトル  
瓶詰・六〇

一本御買上毎ニ  
福袋一ヶ早上

御中元贈答品好適

來八月二十日限り

### 強盗事件で

南町私娼街  
平町に三人組ピストル強盗出現以來警察當局の日夜の活動物凄く百度に近い暑さともどもせず尾を棒にしての捜索のため毎夜涼みがてらの酔客で賑つてゐる新田町の紅燈街及び南町地内の私娼街は私服の密行のため客足がめつきり減つて書入時のこのさびれ方に営業者は全く青息吐息でこぼし切つてゐる。

### 暑中御伺ひ

(其の二)

四倉青年團長 菊地正一

柏屋旅館 小港宗吉  
電話十九番

大浦村 村長 渡邊金治  
助役 高崎茂男

土木建築請負業

大野村柳生 萩野 寛  
草野村驛前 福田野 寛

四倉驛長 二階堂 寛  
高信一雄  
四倉町

大野村消防組 吉田盛次  
額賀醫院  
小児科 外科  
四倉町新町 電話四

組頭 木村庄助  
菅波齒科醫院  
四倉町本町

土木請負業 西山新重郎  
大倉町本町  
大倉裁縫女學校  
校長 早川 佳  
教師 赤塚 カタヨ

大浦村小學校校長 柴田正則  
在郷軍人  
四倉分會長  
木田雅風

四倉産婆組合  
組合長 中野トク  
大浦村  
信用販賣組合

### 水の御用は

電話四六七番へ

勿來製氷會社一手販賣  
平二丁目 魚清水卸部  
警察署通り  
支店 江名濱築港内  
電話六十九番

### 家傳腫物湯

のんで効く  
はれ物の妙薬

主一●面癩●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ●  
●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前後  
効一●等●よし  
●特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き  
痕を残さず美容上最善の治癒劑なり  
定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢  
特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店  
植田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店  
湯本町 岩瀬屋藥店  
腫物湯製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

### 廣告

新任外科部長

内木學士來任

七月十一日ヨリ毎日診療ニ從事ス

内臓外科 醫學士 内木宗八  
整形外科  
泌尿器科  
昭和七年七月

平町新川町十九番地  
外産婦人科 木村病院  
電話一六四番

### 強力殺虫殺蛆液

(うじ殺し薬)

ペトリン 一瓶五十錢  
▽超強力にして發火の憂なく廉價使用簡易  
▽便所、塵芥箱、床下、下水等に三十倍に  
溶解して撒布  
平町字四丁目

特約店 小野藥店  
電話百四十四番

### 代理店新設

當地方に古き關係の深い而も業績のよい  
安心の出來る健實なる有隣生命  
保險株式會社の代理店を引受けました。  
何卒御利用の程を御願ひ致します。

### 有隣生命保險株式會社

平北城主幹代理店 佐々木 龍若  
附屬社員 志賀 寛

### 石炭の大特賣

塊炭正味十貫目

一俵 金二十錢也

▽「品が良く」「値が安く」「目方は正確」です  
▽トニカタ一度使つて見て下さい  
▽配達は一俵より致します

御注文は……電話三七番へ

平驛前

阿部石炭店